



日々の活動の様子は
こちらをご覧ください。



●グリーンコープひろしま 活動ブログ
「げんきくんのわくわく日記」
<http://blog.goo.ne.jp/greencoop-77>

●Facebook: グリーンコープ生協ひろしま
<https://www.facebook.com/gchiroshima/>

●グリーンコープひろしまHP
<http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/>

新年のごあいさつを申し上げます。



2019年は、グリーンコープが地域の方々に頼りにされ、力になれていることを実感した一年でした。西日本豪雨災害から一年が経ち、地域の復興に向けた支援や必要とされる支援を続けていく中、買い物支援では、「私たちの地域にも来てもらえ

ませんか？」という要望をいただき、移動販売車『元気くん号』が今も12か所の地域に伺っています。「地域食堂と一緒に」と声をかけていただき、食材の提供や当日の開催にも関わらせていただいています。

「グリーンコープさん、ありがとう！」という言葉を何度いただいたことか…。グリーンコープの組合員であることを誇りに思いました。

地域の方々からこのように喜ばれる支援が行えるのは組合員カンパのおかげです。滋賀、大阪から鹿児島まで約42万人の組合員がいるグリーンコープでは、困った時は助け合おうと組合員カンパを実施し、たくさんの思いがカンパという形で届けられます。

その組合員の皆さんの思いを大切に、これからも地域に寄り添う支援を続けていきます。「今年はどうか自然災害が起きないで」と願いつつ、助け合う地域の力になるグリーンコープであり続けたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

理事長 熊野 千恵美



2019年も自然災害が全国で起こり、大きな被害をもたらしました。このような自然災害に対して、人間の力は及ばないどころか、人間の想像をはるかに超える脅威となっています。しかし、グリーンコープではそのつど、力を結集し、被害に遭われた方々に対して最善の支援活動を行っています。その支援活動には組合員さん1人1人からいただいたカンパ金が必要な支えとなっています。本当にありがとうございます。また、これからもよろしくお願い致します。

さて、2020年は東京オリンピックの開催もあり、大きな盛り上がりがある1年になると思います。グリーンコープひろしまでは、念願だった“ひろしま西支部”の移転が2020年5月中頃実現出来る見込みとなりました！2020年はグリーンコープひろしまにとっても大きな変化の1年になると思います。

2020年、グリーンコープひろしまは、災害などで被害に遭われた方々への継続的な支援活動のためにも、生協本来の『運動』と『事業』の両立を行っていくことを目指していきます。本年も、グリーンコープ生協ひろしまをよろしくお願い致します。

専務理事 金築 英司



2020年、令和初めてとなる新年、どのようにお過ごしでしょうか？

昨年、私たち活動組合員はグリーンコープの活動を通して多くの方と出会い、地域とつながっていることを実感することができました。残念ながら、各地で起こる自然災害に心を痛めることも多かったのですが、グリーンコープが呼びかけるカンパの呼び掛けに賛同いただき、ご協力いただいているひろしまの組合員の皆さんの様子などを聞き、人と人の結びつき、やさしさを感じ、温かい気持ちになりました。ありがとうございました。これからも皆様と共に、充実した毎日になるよう精一杯活動していけたらと思っています。

今年も様々な行事や学習会を予定しています。「食べること」や「毎日のくらしに大切なこと」など、生活に密着した内容を楽しく、そして真面目に話ができたらいいなあと、知恵を出し合っています。いろいろな企画を考え、チラシなどを通して皆様にお知らせしたいと思っています。会場に足を運んでいただき、素敵な時間を共有できることを願っています。

副理事長 反岡 佐千代



「グリーンわいわいカフェ 2019」

毎年行われる地区委員会主催の「グリーンわいわいカフェ」。各地区こだわり満載の内容で、組合員みなさんにグリーンコープの良さを実感してもらえる機会となりました。また、今年は共通テーマを「知って欲しい、託送料金のこと。—託送料金訴訟に向かっています—」とし、各地区委員会が工夫を凝らし、グリーンコープの取り組みを伝えました。



10月24日(木)阿品市民センターにて3名のゲストをお招きし、「アンテナショップかきのき村」キープ&ショップオープン記念大試食会を開催しました。まずは西支部長藤岡さんからグリーンコープのキープ&ショップについて、次にかきのき村店長小梨さんから「アンテナショップかきのき村」の成り立ちとお店の案内、最後に「食と農 かきのきむら企業組合」の福原さんから、企業組合の理念とその実現まで、さらには未来のために瀬戸内海を守る活動、日本の食料自給率や種子法廃止について、また輸入肉に使用されるホルモン剤が及ぼす乳がん・子宮がんへの影響の話など、様々なお話を熱く語っていただきました。後半は大試食会。キープ&ショップで取り扱っている商品を少しでも多く試してもらおうと、「かきのき村」のお米を使ったご飯、蒸す・焼くなどで素材の味を引き出した野菜、だしや調味料、ふりかけや缶詰、さらにクリスマスケーキのデザート付き、という盛り沢山の試食を行いました。参加者の皆さんからは、「私たちが「何にお金を使うか」それ自体が未来の選択だ」、「生産者の皆さんが私たちの生活を守ってくれていることに改めて感謝した」などの感想をいただきました。「口は命の入り口、何気ない日々の買い物を意識することにより、私たちの健康や環境を守ることを再確認する有意義な機会となりました。



9月19日(木)食塩無添加アーモンドなどでおなじみの東洋ナッツ食品(株)の方をお招きして、福山支部でグリーンわいわいカフェを開催しました。現在ナッツの消費量は多くなっているそうです。素焼きのナッツが人気で、ナッツ本来の風味を損なわない素焼きの技術が向上していると聞きました。試食をしながら保管方法やナッツの色について質問がありました。ナッツの保管方法として小袋は賞味期限まで大丈夫、缶入りナッツは開けたら冷蔵庫への保管がおすすめと教えてもらいました。参加された組合員からは、ナッツをふんだんに使った「はちみつナッツ」や「くるみ味噌」についての質問もあり、試食しながら楽しく交流ができました。ナッツは食事からデザートまで、いろいろな料理に使える食材です。ナッツの上手な活用法を紹介する良い機会になったと思います。



9月19日(木)広まちづくりセンターにてネットフーズ様の方をお招きして「グリーンわいわいカフェ」を開催しました。日本人と漬物についてのお話や、どのような原材料を使って漬物を作っているか、原材料の選び方など説明していただきました。また、市販品はなぜ食品添加物を使用するのか?なぜ合成着色料を使用するのか?なぜ調味料(アミノ酸)を使用するのか?や、グリーンコープ商品との違いなどのお話がとても興味深く、グリーンコープの漬物は安心して食べることができると改めて実感しました。試食をしながら参加された皆さんがそれぞれ疑問に思っていることを質問され、そのことについての答えを聞くことで、さらに漬物について知識を深めることができました。参加者の方からは「今まで漬物はしょっぱいと思っていたので買ったことがなかったが、試食をしてしょっぱくないということがわかったので買ってみようと思う」という感想もあり、メーカーの方のお話を聞くのももちろん大切ですが、行事を通じて実際に試食してもらうことにより、商品の良さが伝わり、購入したいという気持ちにつながるものが大切だと思いました。



9月26日(木)グリーンわいわいカフェを開催しました。参加の組合員は4名、地区委員5名でした。当日は、産直国産牛でおなじみのイサミの方をお迎えして、グリーンコープの産直国産牛と市販の牛肉との違い、おいしいサーロインステーキの焼き方を教えていただきました。産直国産牛を使った調理とクリスマスケーキの試食をし、託送料金についてもお知らせしました。産直国産牛はとてもやわらかく、本当に美味しくおススメです。みなさんもぜひ安心・安全な産直国産牛をご賞味ください。



2020年 地区組合員総会を開催します。組合員みんなで参加しましょう!



グリーンコープでは、組合員一人ひとりの意見を届けるために、「地区組合員総会」を毎年開催しています。

グリーンコープの組合員ならどなたでも参加できます。気軽にいろいろとお話しませんか。総会の後は、商品の試食会や、メーカー・生産者との交流会など、地区委員会で趣向を凝らした取り組みが企画されています。開催日等の詳細は、各地区委員会から配布のチラシをご覧ください。

【地区組合員総会とは】
 組合員が、地区の活動・事業の内容について話し合い、決定する場!!
 組合員が、グリーンコープひろしまの活動・事業の内容について実感する場!!
 自分たちの地区から、自分たちの地区の声を届ける「総代」を選出する場!!
 組合員同士が出会い楽しく交流する場!!

2019年 地区組合員総会の様子



福山支部北部地区委員会

イベント参加報告

はつかいち環境フェスタ 2019

10月6日(日)新宮中央公園(通称けんだま公園)では初となる「はつかいち環境フェスタ」に参加しました。31の企業・団体出展ブースやリサイクルマーケットがあり、天気にも恵まれ、多くの方が来場していました。ブースでは、せっけんの紹介としてキッチンのしゃぼんのサンプルをお渡ししたり、ブラックボックス(せっけんと合成洗剤の違いを覚えてもらうボックス)の展示、グリーンコープ4Rの取り組みの紹介、2019年優秀味覚賞を受賞した「GC産直びん牛乳」の試飲や国産小麦使用の「GCヘビードーナツ」、国産果汁配合の「GCミックスセリー」の試食をしました。また、アンケートに答えていただいた方にカラボンくじを実施し、1等の景品には人気商品「GC元気な卵のマヨネーズ」を商品説明チラシと共にお渡ししました。牛乳を飲んでいただいた方に「さらっとしていて美味しい!」と言っていたいたり、「ドーナツとの相性が良い」などの言葉をいただきました。グリーンコープの牛乳の美味しさをお伝えでき、グリーンコープの取り組みを感じていただけた一日となりました。



理事 木上

キープ&ショップかきのき村オープン

10月9日(水)、アンテナショップかきのき村にグリーンコープのキープ&ショップかきのきが開設されたのを機に、オープンイベントを開催し、クリスマスケーキの試食を行いました。また、お買い上げの方にグリーンコープ商品が当たるガラボン抽選も行い、大いに盛り上がりました。グリーンコープの組合員の方も多く立ち寄ってくださり、「かきのき村でグリーンコープの商品を手にとっていつでも購入できるのは嬉しいです。」と言われていました。また、一般のお客様でグリーンコープの商品に興味を持ってくださった方もおられ、グリーンコープの輪が広がっていくのを感じました。店内正面から入って右側奥の棚にグリーンコープの商品コーナーがあります。棚にはげんきくんのマークがついていて、わかりやすくなっています。カタログでおなじみの商品がズラリと並んでいるのを見ると、とてもワクワクします。近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



理事 仲村

キープ&ショップげんキープ7周年祭

10月4日(金)、「キープ&ショップげんキープ」7周年祭を開催しました。会場にはメーカー5社にご協力をいただき、商品についての詳しいお話をお聞きしたり、交流をすることができました。こだわり素材の雑貨や防虫剤販売、肌質診断、化粧品販売、ソーセージやローストビーフ、スモークサーモンの試食・販売や、アルカリウォッシュスプレーを使ったエコ掃除実演、ワークショップ、有機コーヒーの試飲・販売などを行い、多くの組合員の皆さんにご参加いただきました。各委員会からもクリスマスケーキの試食や産直びん牛乳の試飲、せっけんサンプルプレゼント、せっけんの販売や、福祉活動組合員基金、助成団体、ファイバーリサイクルの紹介などを行いました。これからも、組合員のみなさんに末永く愛されるお店になるように活動していきます。よろしくお願いいたします。



理事 前津宗

キープ&ショップほっとるーむくろグリ7周年祭

10月10日(木)東広島支部にて「キープ&ショップほっとるーむくろグリ」7周年祭を開催しました。昨年は災害などの影響で開催できず、2年ぶりの実施となり、みんなワクワクしなから準備を進めました。スヘアリブや焼き鳥、やわらかいかフライや産直びん牛乳など、「おいしい!」との声もいただき嬉しかったです。クリスマスケーキお試し2種の販売も大好評でした。途中でげんきくんも登場し、お祭り気分を盛り上げてくれました。お天気も良く、たくさんの方にご来場いただき、多くの笑顔を見ることができました。少し山奥ですが、空気も景色も素晴らしい「ほっとるーむくろグリ」を、これからもよろしくお願いいたします!!



理事 宮崎

種子法学習会

9月24日(火) 安芸区民文化センター

講師:天笠啓祐さん(ジャーナリスト) 山田正彦さん(元農林水産大臣・弁護士)

主要農作物種子法(以下:種子法)とは、戦後の食糧難に、主要な食べ物である米・麦・大豆の種子は国や都道府県が管理、農家へ安定供給していこうと始まった法律です。その種子法が2018年4月突如廃止、それが何を意味するのか…「種子法学習会」を行いました

◆天笠啓祐さん(ジャーナリスト)のお話

天笠さん曰く、もはや農業はカルチャーではなくビジネスになってしまっているそうです。穀物メジャーNo.1のカーギル社はリスクのある生産には手を付けず流通を支配、作物の収穫量を調整し莫大な利益を生み出しているのだとか。多国籍種子企業No.1のバイエルはモンサントを買収。No.2のデュポンはダウケミカルと経営統合。No.3の中国化工集団公司はシンジェントを買収。以上3社で世界の種の75%を占有。今後、日本の種苗会社の買収も狙っているとか…。農家や農業のための種子法を廃止し、開発者や企業の権利を守る種苗法を強化する日本政府。天笠さんの言葉を、現実のものとして実感したお話でした。



◆ゲノム編集とは?

本来の品種改良とは種を掛け合わせることで、遺伝子組み換えとは他の生物の遺伝子を入れること、そしてゲノム編集とは遺伝子そのものを切って操作することです。

例:成長を促進する遺伝子を切る→マイクロ豚(ペット用)、筋肉の成長を抑制する遺伝子を切る→マッチョ豚(収量アップ)、他に高機能イネ、高機能トマト、おとなしいマグロなど。

いずれも美味しい、寒さに強い、病気に強い、収量が大きい、育てやすいなど、ヒト、企業側のメリットのみを意識したもの。そんなゲノム編集された食品が2019年10月1日日本でもついに解禁。まずは除草剤耐性のナタネと高オレイン酸大豆の受け入れから。ゲノム編集食品は安全審査はなく、「ゲノム編集」という表示義務もないばかりか、「遺伝子組み換えでない」と表示できるそうです。農家や消費者に目を向けない、特許、お金、企業のためのビジネスなのだと感じました。



◆山田正彦さん(元農林水産大臣・弁護士)のお話

長崎の五島列島出身の山田正彦さん。元衆議院議員で、農林水産大臣もされました。現在はTPP違憲訴訟をされています。そのTPP協定は水道法、漁業法、森林法、農業、医療、国民健康保険など30章8000ページに及ぶ協定書があり、2018年12月31日発効。発効してすぐ牛肉やEU産豚肉、チーズ、ワインの輸入が急増。一番恐れていた日米FTAも今年9月25日に署名。「自動車の25%報復関税を止める」と書面にしない米国に対し、「遺伝子組み換えトウモロコシ」、「高オレイン酸ゲノム編集大豆」の輸入を決めた現政権…本当に残念でなりません。私たち国民へ目を向けているとは到底思えない、誰の?何のための?TPP協定なのか…疑問を感じずにはいられませんでした。

◆ラウンドアップ(主成分:グリホサート)について

他国では使用禁止へ向かってるラウンドアップは、小麦に散布すると収穫しやすいため、米国産の日本向け小麦にだけ散布しているそうです。少し前、大手製粉会社の小麦からグリホサートが検出されると報道がありました。グリホサートは発がん性があり、それは後世であるほど影響が現れるものなのだそうです。実際、山田先生からも検出されたそうで、私からも検出されるだろうなと思いました。

アメリカで売られている日本の某大手菓子メーカーのポテトチップスには『WARNING』警告(発がん性や先天性欠陥を引き起こす)と書いて売られていると実物を回覧されました。日本人は何も知らず、知らされず食べていることに恐ろしさを感じました。他にも某牛丼チェーンや某コンビニのおにぎりなど、モンサント社の種子と農薬、化学肥料を使って作られた人工的なお米が使用されているのだそうです。食の安全が知らないうちに脅かされ、日本の伝統的な稲作文化そのものも壊されてしまうのでは?という脅威を感じました。

◆私たちの種を守るには…

種子法の次に出されるのは自家採種禁止(モンサント)法案。これが可決してしまうと自家採種が懲役刑と罰金刑。さらに共謀罪の対象になる恐れがあるのだそうです。種子法廃止の本音は種苗法改正。米・麦・大豆も自分たちが掌握したい、それが多国籍企業の思惑なのだ、ということでした。

山田正彦さんが私たちに伝えたいことは…

- 1 種子法は廃止されたけど、県の法律である「条例」があれば種は守れる!
- 2 伝統的な野菜の種を管理、保管している「ジーンバンク」が東広島市にあるが、人員や予算減で風前の灯火だからジーンバンクも残さないといけない!
- 3 「お住まいの市(町)議会に種子条例を作って!」と意見書を送ってほしい。

以上3つです。私たちの食べ物は私たちが守ろう!学習会に参加して強く思いました。

理事 田邊

「ゲノム編集食品の規制と表示を求める署名」提出院内集会

9月25日(水) 衆議院第2議員会館 第1会議室

9月25日(水) 東京の衆議院第2議員会館 第1会議室で行われた、ゲノム編集食品・作物の規制と表示を求める100万人署名の院内集会に参加しました。

院内集会では、厚生労働省・農林水産省・環境省・消費者庁の各省庁の方へ一言ずつ思いを伝えながら署名をお渡しし、その後は各省庁へ事前に出していた質問を中心に質疑応答が行われました。今回の署名は第一次集約(5月~8月末)したもので82,552筆の署名提出となりました。(カタログと一緒に配布してみなさんにご協力いただいた署名は、第二次集約となりますので、残念ながらこの筆数にはまだ入っていません。)署名呼び掛け団体「遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン」の天笠さんが院内集会で言われていましたが、『ゲノム編集食品のことを昨年の夏(1年前くらい)に知ったのに、もう規制や表示をしなくて良いと決めて動いているのは、あまりに早急に物事を進めすぎている!ほとんどの人がゲノムの言葉の意味も知らないし、遺伝子組み換えとゲノム編集の違いすらわかっていない状況で、なぜ、一般の人に理解を得て進めて行かないのか、理解を得た後に進めて行くことなのではないのか』



と強く言われていました。本当にその通りだと感じました。国民が知らない・興味を持たないうちに早く進めて決めよう、と考えているとしか思えませんでした。また、『早急な流れの中で署名活動も時間が無く、その中で82,552筆集まったことはみなさんの関心の強さと日々の活動の大切さを感じます』とも言われていました。各省庁へ3~5つの事前質問がある中、どの省庁のどの答えも形だけの返答で、根拠がなく誠意のないものを感じられました。とくに表示に関しては、メーカーなどに表示を呼びかけるとは言っていますが、義務ではなく任意とする姿勢を変えず、任意にどれだけの安全性が求められ



るのか大きな不安が残りました。また、突然変異とゲノム編集の違いの話もあり、遺伝子が組み変わってしまうという結果は同じだが、そのプロセスは全く異なり、突然変異はランダムに起こるが、ゲノム編集はある特定の配列に影響するという部分が大きく違い、ゲノム編集は安全性に問題があり、特に何が起こるかわからないというリスクが最大の問題です、ということでした。安心して食品を選んでいくために、私たちにできることをこれからも続けていきたいと感じました。

と強く言われていました。本当にその通りだと感じました。国民が知らない・興味を持たないうちに早く進めて決めよう、と考えているとしか思えませんでした。また、『早急な流れの中で署名活動も時間が無く、その中で82,552筆集まったことはみなさんの関心の強さと日々の活動の大切さを感じます』とも言われていました。各省庁へ3~5つの事前質問がある中、どの省庁のどの答えも形だけの返答で、根拠がなく誠意のないものを感じられました。とくに表示に関しては、メーカーなどに表示を呼びかけるとは言っていますが、義務ではなく任意とする姿勢を変えず、任意にどれだけの安全性が求められ

理事 木上

遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン出前講座

10月10日(木) 佐伯区民文化センター

10月10日(木)、佐伯区民文化センターで、遺伝子組み換え食品についての学習会を開催しました。

今回は「遺伝子組み換え食品いらない!キャンペーン出前講座」として、代表の天笠啓祐さんに遺伝子組み換え食品、さらにゲノム編集食品の今について、とてもわかりやすい言葉でお話いただきました。遺伝子を手軽に操作できる「ゲノム編集」の技術を使った食品について、開発者が国へ届け出る制度が2019年10月から始まり、販売が解禁されゲノム編集食品が食卓に上る可能性が高い中、このテーマでのお話を伺いました。「偽りがあっても技術的に突き止められない」という理由から、消費者庁は食品販売者に対するゲノム編集の表示義務付けを見送りました。お話の中で「ゲノム編集食品を口にしない為には、今のところ、生産者との顔の見える関係を築き、信頼性のある流通を通じて購入することが最適だ。また、不安だという反対の声を挙げることも重要」とあり、納得しました。



「安全な食べもの」についてのお話でしたが、経済至上主義、効率重視から来ているこの動きに疑問の目を向け、声を挙げる必要性を感じた、といった感想も多数ありました。

理事 庄田

日本の全ての原発を止めたい!

あなたの原発に対する **声** をきかせてください

グリーンコープは脱原発運動を続けています



グリーンコープでは、みなさまの声を聞くため、1月13日週にアンケートを配布・実施します。ぜひ、ご協力をお願いします!!





ハンサリム生協との交流会♪

11月13日(水) あいぼうざ

これまで、韓国のハンサリム生協とグリーンコープ生協は交流を続けてきました。この度、ハンサリム生協の方たちが研修で広島を訪れ、グリーンコープひろしまの活動組合員と昼食交流会を開催しました。

当日は、韓国と日本、両方の味が楽しめるように、みんなで2種類の「おにぎらず」を作りました。1つは牛肉の甘辛炒めにキムチを包んだ韓国キンパ風、

もう1つは明太子と大葉を包んだ日本風です。半分に切った断面を見た時の歓声を聞いて、この企画の成功を実感しました。食後にハンサリム生協のビデオを視聴しました。農業は使わないこと、田んぼには300種の生き物が存在していることなど、子どもにもわかりやすく「田んぼの大切さ」が伝わるビデオでした。生産者と一緒に田んぼを生かす取り組みをし、食べることは生きることだという言葉に感動しました。最後の挨拶で熊野理事長が「ハンサリム生協とグリーンコープは目指すものが似ている」と言われていました。母親が子どもを思う気持ちは韓国も日本も一緒です。別れ際に、韓国では遺伝子組み換えの署名活動で、20万人署名を達成したと聞きました。ひろしまでも遺伝子組み換えの取り組みを頑張っていきたいと思いました。韓国の方々に元気とパワーをもらった交流会でした。

理事 船津



第17回福祉活動組合員基金(100円基金)助成団体報告会

「みんなの福祉交流会」

～100円でできる つながる みんなの笑顔～



「共に助け合う心で、誰もが安心して暮らせる地域になりますように」

そんな願いから生まれたのが『福祉活動組合員基金(100円基金)』です。組合員のみなさんが毎月100円を出し合うことで、その一人ひとりの100円が大きな力になり、地域でイキイキと活動されている団体が大切に使うことで私たちの地域福祉がさらに大きく広がっていきます。

2019年度も助成を受けた様々な団体が報告をする「みんなの福祉交流会」を各支部で開催します。各助成団体の報告を通して100円基金の大きな力と、ご縁の広がりをたくさんの方々に知っていただきたいと思います。詳しくは1月27日・2月3日週発行予定のチラシをご覧ください。

【各支部の開催予定】

- 3月4日(水) 西支部 佐伯区民文化センター
- 3月5日(木) 中央支部 西区民文化センター
- 2月26日(水) 東広島支部 安芸区民文化センター
- 2月27日(木) 福山支部 広島県民文化センターふくやま



社会福祉法人グリーンコープ

助け合いワーカーズでは「困った」を抱えた人の「介護、障がい福祉サービス、家事全般、託児」を“やさしい手”で心を込めたお手伝いをしています。

☆ふくし情報でんわ☆

「用品の選び方や使い方」「子育てや介護保険の情報」などで「困ったな?」と思った時にはお気軽にお電話ください!

フリーダイヤル (FAX兼用)

0120-118742

開設:月～金 10:30～15:30 (土・日・祝祭日休み)

ふくしサービスセンター

西区・佐伯区・廿日市エリア

はあーとネット TEL 082-942-0778

ふくしサービスセンター

安佐北区・安佐南区・東区・南区・中区・安芸区エリア

めーぶるネット TEL 082-870-4652

デイサービスセンター

TEL (082) 942-5821

夢*グリーン

<利用時間>
夢*グリーン 月～金
9:00～18:00

広島市西区高須2丁目2-28

デイサービスセンター

TEL (082) 555-8341

楓*グリーン

<利用時間>
楓*グリーン 月～土
9:00～18:00

広島市安佐南区川内6丁目20-5

事務局報告 <2019年度 仲間作りの様子>

- (1) 2019年度の仲間作りの経過は右表の通りです。
- (2) 秋の仲間作り月間（第3ステージ）が終了しました。目標達成率36.2%と目標を大きく下回り、非常に厳しい実績となりました。
- (3) 年間目標達成率は46.3%で消化率73.1%を下回るペースとなっており、仲間作りは苦戦をしています。
- (4) 年間目標の達成は難しい状況となっていますが、各支部諦めることはなく仲間作りを頑張っておりますので、組合員さんからのご紹介を心からお待ちしております！

11/20までの実績	登録組合員数	仲間作り目標	仲間作り実績	達成率
西支部	6,290	777	377	48.5%
中央支部	6,179	833	333	40.0%
東広島支部	4,223	618	300	48.5%
福山支部	3,554	554	277	50.0%
ひろしま	20,246	2,782	1,287	46.3%



配送担当者を紹介しま〜す♪

西支部

◆お名前：三次 準矢（みよし じゅんや）

◆配達地区：佐伯区（美鈴が丘、五月ヶ丘、三宅、坪井、三筋、観音台）

◆出身地：広島市

◆趣味：野球観戦、映画鑑賞、ドライブ、カラオケ、ファッション

◆好きなアーティスト：G R e e e N、バックストリートボーイズ、Mr. B i g

◆休日の過ごし方：映画鑑賞、ドライブ、カラオケ

◆配送担当時の心に残ったエピソード：担当者ニュースでオススメした商品を注文していただいて、配送時に組合員さんに「注文してみたよ」と言われてうれしかった。

◆配送に出て嬉しかった事：「担当者ニュースを読むのを楽しみにしています」と組合員さんに言われたこと。

◆好きなGC商品：お弁当用いわしボール

◆組合員さんにひとこと：いつも担当者ニュースを読んでいただいてありがとうございます。

◆西支部長からひとこと：三次さんはとても真面目で、几帳面で、何か取り組みをするときはまっすぐに取り組む人です。一途でまっすぐな三次さんをこれからもよろしく願います。



てるてる
コーナー♪

（南広島電話相談センター）

フリーダイヤル

0120-14-0586

受付時間：月～金 9:30～16:30（土・日・祝日休み）

*グリーンコープの共同購入カタログに掲載されている商品の原材料や次はいつカタログで注文できるかなどについての疑問・質問にお答えします。

*その他の要望やご意見等は従来通り支部もしくは担当者にお問い合わせください。

てるてる
コーナーより



組合員のみなさんから寄せられた質問を、いくつかご紹介します。

Q、熱を加えることでオリーブオイルの効能が薄れる商品があるというのを聞きました。炒め物の時に使うなどしたいのですが、グリーンコープの商品はどうでしょうか

A、本来、オリーブオイルは熱に強い性質はありますが、他の油と同様に熱を加えることによって損なわれる成分があります。オリーブオイルの中ではエクストラバージンオイルが熱に強く、酸化しにくいオレイン酸を多く含んでいます。グリーンコープ商品には【オリーブオイル（ギリシャ産）】、【パレスチナのエキストラ・バージンオリーブオイル】、【有機エキストラバージンオリーブ油スペイン】があり、どれもエクストラバージンオイルとなっています。

わたしの おすすめレシピ



「かきとほうれん草の キッシュ風」

- 材料(15×23×高さ4cmほどの耐熱容器に)2～3人前
 冷凍かき(むき身) 300g
 産直ほうれん草 50g
 産直パレイショ 大1個(約150g)
 バターブレンドマーガリン 10g
 塩 小さじ1/2

- ★キッシュ生地
 産直たまご 2個
 生クリーム 1カップ
 (※産直びん牛乳可)
 塩 小さじ1/2
 こしょう 少々

●作り方

- ①冷凍かきは解凍後、塩水(適量)で振り洗いし、ザルにあげて水気を切る。ほうれん草は根元を落とし、好みの長さに切る。パレイショはよく洗い、皮付きのまま細切りにする。
- ②ボールに卵を割りほぐし、残りのキッシュ生地の材料を合わせる。
- ③鍋にバターブレンドマーガリン、塩小さじ1/2、水3カップを入れ強火にかける。沸騰したらパレイショを加え、1分半ほど火が通るまで茹でる。ほうれん草とかきを加え、更に30秒ほど茹でて全てザルにあげて水気を切る。
- ④キッシュの生地にかき、パレイショ、ほうれん草を加えて混ぜ合わせ、耐熱容器に入れる。オーブントースターで表面にこんがり焼き色がつくまで15～20分ほど焼けば出来上がり♪

※オーブントースターによって時間を調整してください。

理事 桑田

エコdeグリーン
私のくらし術

重曹は環境にやさしいナチュラル入浴・洗浄剤

我が家では、重曹小さじ1～2杯を入れて入浴します。重曹は弱アルカリ性なので、気軽に自宅のお風呂で温泉気分が味わえ、入浴後の肌はしっとりです。浴槽に汚れが付きにくく、毎日のお風呂掃除がラクにできます。残り湯は、洗濯にも使えます。是非、お試してください。

※敏感肌の方はお控えください。



理事 金子

1月

- 21日(火) 福山支部理事会「生産者さんと交流会 やまなし自然塾」(福山支部)
- 30日(木) 西支部地域福祉委員会「吉村春生さん講演会「心がけをひくととき」」(佐伯区民文化センター)

2月

- 3日(月) 中央支部東部地区委員会「地区組合員総会」(二葉公民館)
- 4日(火) 東広島支部理事会「地区組合員総会」(くまの・みらい交流館)
- 5日(水) 中央支部南部地区委員会「地区組合員総会」(段原公民館)
- 7日(金) 中央支部地域福祉委員会「ほっとはあーと出前講座 グリーンコープのワーカーズとは」(中央支部)
- 13日(木) 中央支部中部地区委員会「地区組合員総会」(佐東公民館)
- 13日(木) 東広島支部南部地区委員会「地区組合員総会」(広まちづくりセンター)
- 13日(木) 福山支部理事会「子育て応援に関わる講演会～安部司さん講演会」(ローズコム大会議室)
- 13日(木) 西支部中部地区委員会「地区組合員総会」(美鈴が丘公民館)
- 18日(火) 西支部南部地区委員会「地区組合員総会」(未定)
- 18日(火) 福山支部東部地区委員会「地区組合員総会」(福山支部)
- 19日(水) 中央支部備北地区委員会「地区組合員総会」(三次ふれあい会館)
- 20日(木) 中央支部おすすめ委員会「料理会」(沼田公民館)
- 26日(水) 中央支部北部地区委員会「地区組合員総会」(可部公民館)
- 26日(水) 西支部東部地区委員会「地区組合員総会」(げんきくんひろば)
- 26日(水) 東広島支部理事会「助成団体報告会～みんなの福祉交流会～」(安芸区民文化センター)
- 27日(木) 西支部西部地区委員会「地区組合員総会」(阿品市民センター)
- 27日(木) 福山支部理事会「みんなの福祉交流会」(県民文化センターふくやま)

3月

- 1日(日) 中央支部南部地区委員会「キャッシュフローゲーム」(段原公民館)
- 3日(火) 東広島支部地域福祉委員会「竹下幸喜さん講演会」(安芸区民文化センター)
- 4日(水) 西支部理事会「みんなの福祉交流会」(佐伯区民文化センター)
- 5日(木) 中央支部理事会「みんなの福祉交流会」(西区民文化センター)

行事予定



※日時・会場・行事タイトルは変更することがあります。詳しくはお届けの配布チラシをご覧ください。

